



特定健診やがん検診で、病気を予防・早期発見!

今月の担当

保健師
松嶋 由季

地域福祉センター健康推進係
(☎52-3333)

■特定健診 ～生活習慣病を防ごう!～

糖尿病や高血圧症などの生活習慣病は、自覚症状が無い場合が多く、知らないまま放置してしまうと、動脈硬化を引き起こし、脳や心臓、腎臓といった重要な臓器の障害につながってしまう場合があります。職場や町で実施している特定健診を受け、年に1回は自分の体の状態をチェックすることで、早期に自分の体の変化に気づき、病気を予防することができます。

■がん検診 ～早期発見・早期治療を～

日本では、国民の2人に1人ががんにかかり、3人に1人ががんで亡くなっています。がんは「特別な病気」ではなく、私たちの最も身近な病気の一つと言えます。国ではがん検診の受診率の目標を50%と掲げていますが、がん検診の受診率は非常に低く、置戸町における受診率も20～30%程度と伸び悩んでいる現状です。

がんは早期発見・早期治療することにより、身体面・生活面・治療費の面でも負担が少なく、

■平成31年度の町の特定健診・がん検診(胃・肺・大腸・前立腺・乳・子宮)の申し込みのとりまとめは終了しましたが、追加の申し込みは随時受け付けています。

■お問い合わせ 地域福祉センター 健康推進係 (☎52-3333)

治る可能性が高くなります。早期発見をするためにも、検診を受けられる年齢になったら定期的な検診を受け、精密検査が必要になった場合には必ず精密検査を受けることが大切です。

	胃がん 検診	肺がん 検診	大腸がん 検診	乳がん 検診	子宮頸がん 検診
全 国	8.6%	7.7%	8.8%	18.2%	16.4%
全 道	8.8%	4.8%	6.3%	16.6%	14.3%
置戸町	20.7%	27.1%	26.1%	21.3%	14.6%

(平成28年度 がん検診受診率)

置戸町では、胃・肺・大腸・前立腺がん検診は「特定健診」と一緒に受けられます。子宮頸がん検診、乳がん検診は集団検診のほかに、医療機関での個別検診を行っており、都合の良い受診方法を選ぶことができます。特定健診については、通院している方も、普段していない検査がありますので、ぜひ受けましょう。

編集後記

☆久しぶりに図書館へ。暖炉の前の椅子に座り、大人も子どもものんびりと読書時間を楽しんでいます。たくさん本を自由に読める幸せ。やっぱり図書館っていいものですね。 (祐)

人の動き

●世帯数 1,448世帯(－4世帯)

●人 □ 2,914人(－5人)

●男 1,349人(－1人) 女 1,565人(－4人)

平成31年1月31日現在()内は12月末比

喜びと悲しみ(敬称略)	■ご出生おめでとうございます				■お悔やみ申し上げます					
	○奥山	徳文 央子	女兒	陽呼(あこ) 宮下	11/28	○小嶋	ハル	90歳	豊住	12/ 7
	○肥田	翔真 希美	女兒	悠禾(はるか) 若松	12/21	○伊藤	勝幸	77歳	秋田	12/24
	○長尾	俊輔 祥子	男兒	佳柁(けいと) 栄第一	1/14	○西川	茂	87歳	若木	1/ 2
	■ご結婚おめでとうございます				○本田	さき	93歳	拓殖	1/ 3	
	○佐藤	準也・古賀	美咲	宮下	12/25	○中澤	フジ	90歳	豊住	1/ 9
	○前田	創・福地	真由美	新光	1/17	○澤目	利男	87歳	西町	1/14
	○蝦名	慧一・森下	礼良	西町	1/27	○五十嵐	はな子	94歳	緑清園	1/27